

株式会社 北九州ウォーターサービス

株式会社 北九州ウォーターサービス

I 法人の概要（平成 30 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目 8 番 1 号

2 設立年月日

平成 27 年 12 月 1 日

3 代表者

代表取締役社長 富増 健次

4 資本金

100,000 千円

5 北九州市の出資金

54,000 千円（出資の割合 54%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	7 人	0 人	2 人	5 人
常 勤	2 人	0 人	2 人	0 人
非常勤	5 人	0 人	0 人	5 人
職 員	253 人	1 人	74 人	178 人

7 市からのミッション

水道及び下水道事業に関する専門技術とノウハウ、公民協働体制の利点を最大限に発揮しながら、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与するとともに、水道事業の広域化や海外水ビジネスなどの推進に貢献する。

II 平成 29 年度事業実績

当社の中核事業である市内の浄水場や浄化センターの運転管理等業務などの市からの受託事業を着実に履行するとともに、広域連携事業にかかる宗像地区水道施設維持管理等業務についても順調に履行した。

また、海外事業においては、JICA 事業等に取り組み、ベトナム、インドネシア、カンボジア等で事業を展開した。

経営面では、昨年度に引き続き純利益を確保することができた。

1 受託事業

(1) 水道・下水道・河川に係る施設等の維持管理等事業

ア 水道に係る受託業務

- ① 給水装置工事審査・検査補助等業務
- ② 井手浦浄水場運転監視等業務（道原浄水場の整備業務を含む）
- ③ 排水処理施設運転整備等業務
- イ 下水道・河川に係る受託業務
 - ① 浄化センター中央操作等業務（水質検査補助業務を含む）
 - ② 新町・北湊浄化センター等運転整備等業務（浄化センターでの薬品選定等業務を含む）
 - ③ 排水設備工事審査補助等業務
 - ④ 竹馬川・貫川防潮水門監視業務
- (2) 広域連携に係る受託事業
 - ア 宗像地区水道施設維持管理等業務
 - ① 水道施設の維持管理に関する業務
水道施設の修繕補修、浄水場運転維持管理、給水装置の設計審査・検査
 - ② 給水装置に関する業務
給水装置の申込、メータ管理
 - ③ 水道施設の建設改良工事に関する業務
設計図書の作成、設計・工事の監督・検査（但し契約業務は除く）
- (3) 北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局業務
 - ア 協議会の運営（総会、セミナー、勉強会等）
 - イ 協議会のホームページ運用
 - ウ 関係省庁や支援機関の支援情報提供
 - エ 広報（パンフレット作成）

2 自主事業

- (1) 海外事業
 - ア 海外水ビジネス事業
 - ① JICA 中小企業海外展開支援事業「上向流式生物接触ろ過を活用した浄水処理の普及・実証事業」における水質分析関連業務
 - ② ジャカルタ特別州下水道整備にかかる計画策定能力向上プロジェクトに係るコンサルティング業務
 - ③ JICA ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画詳細設計
 - ④ ベトナム・ホーチミン市タンヒエップ浄水場における U-BCF 整備基本設計業務の受注活動
 - ⑤ コンポントム事業・運営権対応型無償を対象とする独自調査の実施
 - ⑥ パプアニューギニアにおける下水道整備案件に関する現地の状況（治安面）調査
 - イ 国際協力事業
 - ① 平成 29 年度「水環境行政」コース研修実施
 - ② JICA 集団研修「下水道システム維持管理(B)」コース研修実施

(2) 水道・下水道事業に係る公有地活用事業

ア 水道・下水道事業に係る公有地を借上げ、駐車場として管理運営する業務

① 水道事業用地 19箇所 444台

② 下水道事業用地 1箇所 6台 合計 450台

(3) 福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験事務等補助業務

ア 当該技術者試験及び更新講習に関する業務の補助

イ 県下水道協会の経理業務、総会、幹事会に関する補助業務

3 当該事業年度の事業の経過及び成果

(1) 設立 3 年目となり、収入、支出とも前年度を上回り企業として順調に軌道に乗っていることを実感した年度となった。

(2) 受託業務の宗像地区水道施設維持管理等業務は 2 年目となり業務に慣れてきたことから安定した事業執行が行われた。

(3) 海外事業においては、カンボジア、ベトナム、パプアニューギニア、インドネシアの 4 か国で自主事業を展開し、「JICA ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画詳細設計」、「ジャカルタ特別州下水道整備にかかる計画策定能力向上プロジェクトに係るコンサルティング業務」の 2 案件の業務が完了した。

(4) 会社の認知度向上を図るため、様々なイベント等にも積極的に参加し、上下水道業界や地域の経済界へ新聞、雑誌等による広告宣伝を精力的に行った。

(5) 新たに、人材育成や技術継承にも力を注ぎ、社員を積極的に研修会等に参加させた。

Ⅲ 平成 29 年度決算

1 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在 (単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	397,532,109	【流動負債】	236,718,315
現金及び預金	251,744,080	買掛金	78,603,676
売掛金	124,095,800	未払金	20,630,575
貯蔵品	4,495,249	未払費用	28,900,841
前払費用	2,106,210	未払法人税等	16,280,200
未収入金	15,090,770	未払消費税等	16,560,300
【固定資産】	55,307,504	預り金	5,893,838
【有形固定資産】	28,611,110	前受収益	6,752,900
建物	5,948,591	賞与引当金	63,095,085
建物付属設備	7,145,346	その他	900
機械装置	3,579,980	【固定負債】	21,170,775
車両運搬具	6,379,676	退職給付引当金	21,170,775
工具器具備品	5,557,517	負 債 合 計	257,889,090
【無形固定資産】	7,220,220	【株主資本】	194,950,523
ソフトウェア	6,868,620	【資本金】	100,000,000
その他	351,600	【利益剰余金】	94,950,523
【投資その他資産】	19,476,174	【その他利益剰余金】	94,950,523
出資金	4,493,600	繰越利益剰余金	94,950,523
差入保証金	14,590,160		
長期前払費用	374,074		
その他	18,340	純資産合計	194,950,523
資 産 合 計	452,839,613	負債・純資産合計	452,839,613

2 損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	金 額	
【売上高】		1,757,866,557
【売上原価】		1,488,464,164
【売上総利益】		269,402,393
【販売費及び一般管理費】		217,180,824
営業利益		52,221,569
【営業外収益】		
受取利息	2,247	
雑収入	32,898,807	32,901,054
【営業外費用】		
雑損失	1	1
経常利益		85,122,622
税引前当期純利益		85,122,622
法人税、住民税及び事業税		33,746,038
当期純利益		51,376,584

IV 平成 30 年度事業計画

当社は、平成 28 年 4 月に事業を開始して 3 年目となるが、将来の方向性を示し、その足場を固めて安定経営に努めた結果、経営的にも概ね順調に推移している。

平成 30 年度は、経営方針に掲げている「上下水道事業の新たな担い手」に向けて、経営企画課をはじめとする各部において、新たに社員を配置した実施体制により、技術継承基盤の強化や北九州市上下水道局と連携して、近隣の事業体を支援する「広域事業」の拡大を目指す。

また、海外事業では、オセアニア地区で初となる「パプアニューギニア下水処理場運転指導」等に取り組むなど、当社の果たすべき責務を見据え、「持続可能な実施体制の構築」に向けて、更なる経営基盤の強化を進める。

1 受託事業

(1) 水道・下水道・河川に係る施設等の維持管理等事業

ア 水道に係る受託業務

- ① 給水装置工事審査・検査補助等業務
- ② 井手浦浄水場運転監視等業務（道原浄水場の整備業務を含む）
- ③ 排水処理施設運転整備等業務

イ 下水道・河川に係る受託業務

- ① 浄化センター中央操作等業務（水質検査補助業務を含む）
- ② 新町・北湊浄化センター等運転整備等業務（浄化センターでの薬品選定等業務を含む）
- ③ 排水設備工事審査補助等業務
- ④ 竹馬川・貫川防潮水門監視業務

(2) 広域連携に係る受託事業

ア 宗像地区水道施設維持管理等業務

- ① 水道施設の維持管理に関する業務
水道施設の修繕補修、浄水場運転維持管理、給水装置の設計審査・検査
- ② 給水装置に関する業務
給水装置の申込、メータ管理
- ③ 水道施設の建設改良工事に関する業務
設計図書の作成、設計・工事の監督・検査（但し契約業務は除く）

(3) 北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局業務

- ア 協議会の運営（総会、セミナー、勉強会等）
- イ 協議会のホームページ運用
- ウ 関係省庁や支援機関の支援情報提供
- エ 広報（パンフレット作成）

2 自主事業

(1) 海外事業

- ア 海外水ビジネス事業
- イ 国際協力事業

(2) 水道・下水道事業に係る公有地活用事業

ア 水道・下水道事業に係る公有地を借上げ、駐車場として管理運営する業務

- ① 水道事業用地 19箇所 444台、
- ② 下水道事業用地 1箇所 6台 合計 450台

(3) 福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験事務等補助業務

- ア 当該技術者試験及び更新講習に関する業務の補助
- イ 県下水道協会の経理業務、総会、幹事会に関する補助業務

(4) 北九州上下水道協会寄付金運用補助金の活用

北九州市上下水道局の補助金（北九州上下水道協会の寄附金を原資とする）を活用し、今後の事業活動の調査、研究を進め、市内事業や広域事業及び海外事業の展開を図る。

(5) 下水道 100 周年記念事業・下水道展への取組み

本年 7 月に開催される下水道展に展示ブースを設けて、事業内容や下水道事業の啓発活動などに取り組み、当社の存在感を来場者及び市民に対して積極的にアピールする。

また、北九州市において、下水道 100 周年記念事業・下水道展へ向けて多くのイベント事業が予定されており、これらの事業に協力する。

3 その他

組織・制度について、業務拡大を見据えた持続可能な実施体制を目指し、若い世代の社員確保に向けた給与・人事制度やシニア世代の働き方改革等について検討を進めるとともに、社員の能力向上を図るため、社内外の「研修」への参加を促し、自らがスキル・キャリアの向上を考える組織体制作りを進める。

また、IT環境の強化・整備を進め、業務の効率化や技術継承基盤となるICT（情報通信技術）の導入について検討し、積極的な活用により、受託業務の拡大を目指すとともに、管理業務の効率的な経営に向けた検討を進める。

V 平成 30 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位:千円)

科 目	金 額	
【売上高】		1,796,446
【売上原価】		1,598,530
【売上総利益】		197,916
【販売費及び一般管理費】		187,510
営業利益		10,406
【営業外収益】		
受取利息		
雑収入	27,524	27,524
【営業外費用】		
雑損失		
経常利益		37,930
税引前当期純利益		37,930
法人税、住民税及び事業税		15,172
当期純利益		22,758

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成30年7月1日現在

役職名	氏名	摘要
代表取締役社長	富増健次	元北九州市上下水道局長
専務取締役	村田健司	元北九州市上下水道局下水道部長
取締役	川上貴幸	メタウォーター株式会社 PPP 本部 プロジェクト計画部事業企画第二グループ グループマネージャー
〃	有田仁志	北九州市上下水道局長
〃	小西純輔	株式会社安川電機 システムエンジニアリング事業部 社会システム事業統括部長
監査役	佐藤保明	北九州市上下水道局総務経営部長
〃	高取亮	株式会社みずほ銀行北九州支店長

2 市との特命随意契約の状況（平成 29 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
宗像地区水道 施設維持管理 等業務委託	681,912	本市は、宗像地区事務組合と水道事業包括業務委託に関する基本協定を締結し、平成 28 年 4 月から宗像地区の水道事業の受託を開始した。業務実施にあたっては、宗像地区住民の重要なライフラインである水道を安全かつ安定的に供給する必要があることから、同組合から技術を要する施設の維持管理等に関する業務を外部委託する場合、水道事業に関する技術を有することはもとより、北九州市が一定の関与のもと、責任を持って遂行できる相手方に委託するよう要請されていた。同社は、本市のガバナンスの下、上下水道事業の基幹的業務の効率化・安定的な事業体制の維持を図ることを目的として設立した外郭団体である。また、前身である（一財）北九州上下水道協会時代から、数多くの本市水道業務を受託してきたことで、専門知識やノウハウを蓄積しており、漏水事故等、緊急時に迅速かつ的確な対応をとることができる本市唯一の団体であるため。	送配給水管等維持管理業務委託	47,368	宗像管工事 協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市福岡地区 (偶数月)にお ける送配給水管 等修理業務委託	1,896	福津市管工 事協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市福岡地区 (奇数月)にお ける送配給水管 等修理業務委託	1,896	福津市上下 水道協同組 合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市津屋崎地 区における送配 給水管等修理業 務委託	1,361	津屋崎上下 水道協同組 合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			多礼浄水場等運 転管理業務委託	99,868	㈱ケイ・イ ー・エス	随意契約 (特命)	平成 23 年度から多礼浄水場等の運転管理及び保守点検を実施し、多礼浄水場等の設備についても幅広く熟知しており、業務の継続性や効率的な運営が可能のため。
			福津市域におけ る水道施設管理 地草刈清掃業務 委託	2,691	(公社)福津 市シルバー 人材センタ ー	随意契約 (特命)	地方公営企業法施行令第 21 条の 14 第 1 項第 3 号（高齢者等の雇用の安定等に関する法律）の規定に基づく。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			多礼浄水場関連 及び配水池等草 刈業務委託	4,125	(公社)宗像 市シルバー 人材センタ ー	随意契約 (特命)	地方公営企業法施 行令第21条の14 第1項第3号(高 齢者等の雇用の安 定等に関する法律) の規定に基づく。
			水道施設情報シ ステム保守業務	518	(株)ジオクラ フト	随意契約 (特命)	本システムについ てはプロポーザル 方式により(株)ジ オクラフトが受注し 構築業務を行って おり、システムの 継続及び更新が可 能であるため。
			漏水調査業務委 託	3,419	(株)コスモリ サーチ	指名競争 入札	
			日の里配水池斜 面草刈業務委託	810	(有)白木造園 土木	指名競争 入札	
			水道施設情報シ ステムデータ更 新業務	10,476	(株)ジオクラ フト	随意契約 (特命)	本システムについ てはプロポーザル 方式により(株)ジ オクラフトが受注し 構築業務を行って おり、システムの 継続及び更新が可 能であるため。
			ダム計装設備点 検業務委託	797	富士通(株) 九州支社	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			高圧電気設備等 保守点検業務委 託	1,026	一般財団法人 九州電気保 安協会福 岡支部福 岡東事業所	指名競争 入札	
			監視制御設備等 保守点検業務委 託	4,050	(株)安川電機 九州支店	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			ダム堤体観測設 備点検業務委託	281	(株)共和電業 福岡営業所	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			宗像市・福津市 配水池機械等警 備業務委託	1,703	(株)にしけい	指名競争 入札	
			給水申請受付シ ステム保守業務 委託	242	大成ジオテ ック(株)	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			地島浄水場多項 目水質計器点検 業務委託	99	西日本オー トメーショ ン(株)	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			PAC貯留槽体 位計点検業務委 託	297	東芝インフ ラシステム (株)電機サ ービスセン ター九州支 店	随意契約 (特命)	製造メーカー(東 芝)のメンテナ ンスを行う東芝イン フラシステムズ(株) でのみ点検が行え るため。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			希硫酸貯留槽液位計点検業務委託	313	東京計装(株)北九州(営)	随意契約(特命)	本設備の設置業者であるため。
			吉田ダム草置場整地業務	56	(株)真鍋組	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			多礼・吉田ダム付替道路雑木伐採業務委託	356	(株)真鍋組	随意契約(見積合わせ)	
			多礼沈殿池清掃	355	(株)環境開発	随意契約(見積合わせ)	
			多礼地下タンク気密検査業務委託	73	喜楽鉱業(株)	随意契約(特命)	本業務は特殊技術を要するため。
			多礼貯水池硫酸銅散布業務委託	97	(株)山賀	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			多礼貯水池硫酸銅散布業務委託(その2)	97	(株)環境開発	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			多礼及び吉田貯水池硫酸銅散布業務委託	97	(株)山賀	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			多礼及び吉田貯水池硫酸銅散布業務委託(その2)	97	(株)環境開発	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			電動クレーン点検整備業務委託	367	スガハラテクノ(株)	随意契約(見積合わせ)	
			樹木消毒業務委託	9	(公)福津市シルバー人材センター	随意契約(特命)	該当する土地は、旧配水池であり、(公)福津市シルバー人材センターに依頼していたため。
			給水申請受付システム改修	302	大成ジオテック(株)福岡支店	随意契約(特命)	本設備の設置業者であるため。
			貯蔵品システム運用保守	1,917	日本コンピューター(株)	随意契約(特命)	本設備の設置業者であるため。
			貯蔵品システム改修委託	508	日本コンピューター(株)	随意契約(特命)	本設備の設置業者であるため。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			池田加圧ポンプ 場受水槽洗浄業 務委託	76	(株)環境開発	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			地島浄水場次亜 塩素酸ナトリウ ム処分業務委託	87	大谷化学工 業(株)	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			大島浄水場次亜 塩素酸ナトリウ ム処分業務委託	59	(株)ウオータ ーエージェ ンシー九州 中央営業所	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			大島塩素ボンベ 廃棄処理業務委 託	343	(株)C R C 西 日本	随意契約 (特命)	本業務は特殊技術 を要するため。
			多礼浄水場ゴミ 集積場搬出運搬 業務委託	113	金本建設(株)	随意契約 (見積合 わせ)	
給水装置工事 審査・検査補 助等業務委託	81,432	本業務は、上下水道局が水道法に基づいて行う給水装置工事の審査・検査を補助する業務である。 同社は、利害関係が絡む可能性のある民間業者より公平性を確保することができ、かつ、関係法規や実務に関して高度の知識及び豊富な実務経験を有しているため。	再委託なし				
井手浦浄水場 運転監視等業 務委託	97,200	本業務は、安定的に安全な水を供給するための浄水場運転業務である。 業務を行うにあたっては、通常時はもとより事故や災害時にも適切に対応しなければならないため、高い水道技術のみならず、本市独自の水事情や水道施設に関してのノウハウや専門知識が要求される。 同社は、これまでに多くの関連業務を請け負ってきた経験を通じて、本市独自の水事情や施設に関する専門知識や、ノウハウを多く蓄積している。事故や災害時でも、その知識とノウハウに基づき、迅速かつ的確に対応が可能である唯一の業者であるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
排水処理施設 運転整備等業 務委託	120,618	<p>本業務は、安定的に安全な水を供給するための排水処理施設運転業務である。業務を行うにあたっては、通常時はもとより事故や災害時にも適切に対応しなければならぬため、高い水道技術のみならず、本市独自の水事情や水道施設に関するノウハウや専門知識が要求される。</p> <p>同社は、これまでに多くの関連業務を請け負ってきた経験を通じて、本市独自の水事情や施設に関する専門知識や、ノウハウを多く蓄積している。事故や災害時でも、その知識とノウハウに基づき、迅速かつ的確に対応が可能である唯一の業者であるため。</p>	沈殿池等洗浄業務	16,192	㈱環境開発 北九州支店	随意契約（特命）	<p>本業務の履行には時間的な制約があり、かつ、排水処理施設運転業務と密接不可分な業務であるため、浄水場の施設を熟知していることや特殊な洗浄機器の使用及び緊急時の対応が可能で体制の整備が求められる。受注者は、特殊技術と専門的な知識及び資格を有し、排水処理施設運転業務を行っている（株）北九州ウォーターサービスによる浄水場との調整作業及び技術指導の下、迅速かつ確実な業務の履行が可能である。</p>
排水設備工事 審査補助等業 務委託	50,997	<p>本業務は、上下水道局が実施する排水設備工事の計画確認及び完了検査、水洗便所の改造指導及び資金融通等に関する相談、といった行政行為を補完する業務を主たる内容とするものである。</p> <p>同社は、手続に際し、利害関係が絡む可能性のある民間業者より公平性を確保することができ、かつ、関係法令に関する高度な知識及び豊富な実務経験を有しているため。</p>	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
浄化センター 中央操作及び 新町・北湊浄 化センター等 運転整備等業 務委託	758,160	<p>中央操作業務は、流入する汚水量や性状に応じて、水処理過程の制御を行い、安定した放流水質を維持するとともに、雨天時にはポンプの稼動調整を行い、浸水防除等を行う業務である。本業務は定型的で確立された方法がなく、また、ゲリラ豪雨・台風等に起因する急激な水量変化に対し、施設ごとの特徴を熟知した上で臨機応変な運転が必要になる。</p> <p>また、運転整備業務においても、浄化センターやポンプ場への流入水の状況が異なっており、汚泥処理においても常に変化する汚泥性状に応じた運転や設備整備が求められる。</p> <p>同社は、これまで多くの関連業務を請け負ってきた経験を通じて、本市特有の地域特性や機器の形式や老朽化の状況、下水道処理設備の実情等を正確に把握しており、緊急時には的確な即時対応が出来る技術力やノウハウを蓄積している唯一の業者であるため。</p>	再委託なし				
新町・北湊浄 化センター薬 品選定業務委 託	35,530	<p>本業務の実施に当たっては、発生汚泥の日々の性状に応じて、最適な薬品の種類・注入率の組み合わせを選定することで、目標含水率までの脱水処理を安定的に行うことが強く求められる。</p> <p>本業務は、汚泥量に応じた単価契約であるため、「浄化センター中央操作及び新町・北湊浄化センター等運転整備等業務委託」とは別契約になっているが、当該業務に含まれる脱水処理業務と一体不可分であることから、業務を受託する者に、本業務を特命するもの。</p>	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
竹馬川・貫川 防潮水門監視 業務	13,799	本業務は、曾根浄化センター内の監視モニターにより竹馬川・貫川の防潮水門を監視するものである。 同社は、「浄化センター中央操作及び新町・北湊浄化センター等運転整備等業務」の受託により、曾根浄化センター中央操作室に24時間体制で社員が常駐するため、夜間・休日を問わず緊急対応が可能となることから、本業務を特命するもの。	再委託なし				
合 計	1,839,648		合 計	204,243			